



# エコノミーデスク 平机・片袖机・両袖机 組立説明書

この度は弊社商品をお買い求めいただきありがとうございます。組立てる前にこの説明書を必ずお読みになり、組立てを行ってください。組立て後は組立説明書は大切に保管してください。

## ■ 組立時・ご使用上の注意

ここに書かれた内容は、危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお読みになり、お守りください。

- ・組立説明書にもとづいて、組立て・設置を行ってください。
- ・周りに何も無いことを確認してから、必ず二人以上で組立て作業を行ってください。
- ・組立時、使用時にはすき間に手や指を入れないでください。
- ・デスクは床面の平らな場所に水平になるように置いてください。デスクの変形やゆがみの原因となることがあります。
- ・デスクの上に立ったり、乗ったり、腰掛けたり、踏み台代わりに使ったりしないでください。デスク以外の用途でのご使用はおやめください。
- ・デスクを引きずらないでください。破損や、床に傷がつく原因になります。
- ・不特定多数の方が使用する公共空間や商業施設では、耐久性が極端に落ちる可能性があります。定期的な点検を実施していただき商品の安全性には十分にご配慮ください。
- ・指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損したり、思わぬ事故の原因になります。
- ・梱包には万全を期しておりますが、万が一部品及び組立て工具に不足がございましたら、大変恐れ入りますが、メーカーまたはお買い上げの販売店にお申し付けください。

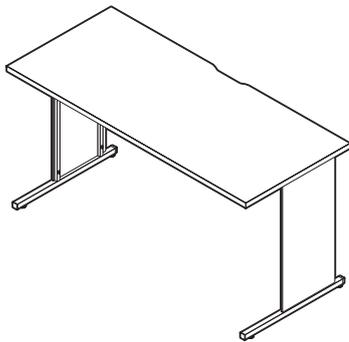
## ■ 定期点検時の注意

- ・天板に歪みやくらつきがないか確認してください。
- ・1～2ヶ月ごとに、フレームのネジのゆるみがないか点検し、ゆるみがある場合は、プラスドライバーと六角レンチで締め直してください。

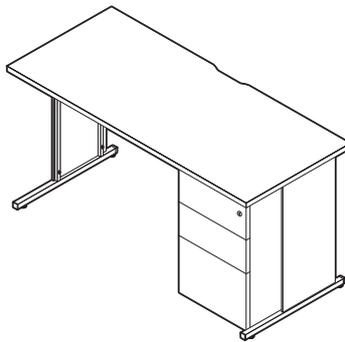
## ■ お手入れ方法

- ・普段のお手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ・汚れがひどい場合、中性洗剤を含ませた布で拭き取った後、洗剤成分が表面に残らないよう必ず水拭きし、最後に乾いた柔らかい布で拭き十分に乾燥させてください。
- ・たわしやクレンザー等研磨剤が入った洗剤・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

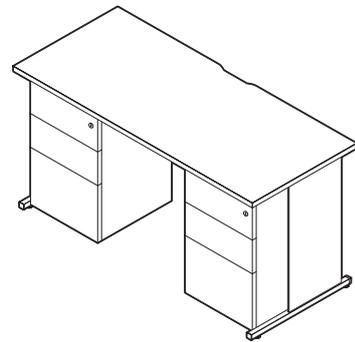
## 組立て完成図



● 平机(全サイズ)



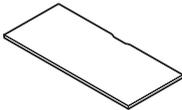
● 片袖机(W1000～W1400)



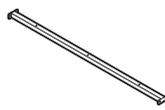
● 両袖机(W1400のみ)

## 組立用部品一覧

①天板(1枚)



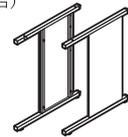
②フレーム(1個)



③幕板(1枚)



④側板(左右)



⑤ジョイントネジ(7本)



⑥ボルトM6×30mm(7本)



⑦ボルトM6×12mm(4本)



⑧袖箱 片袖机(1個)・両袖机(2個)



⑨ボルトM6×30mm  
片袖机(4本)・両袖机(8本)



⑩六角レンチ



○お客様にご用意いただくもの  
・手袋 ・プラスドライバー  
※安全のため、手袋を着用してから作業を進めてください。

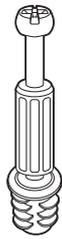


組立て前に、組立部品がすべてあるかを必ずご確認ください。  
万が一、部品が不足している場合や不具合がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡ください。迅速に部品交換対応をさせていただきます。

## カムロックについて

### 説明

本製品は、カムロックを使用して連結する部品があります。カムロックの連結方法について説明します。



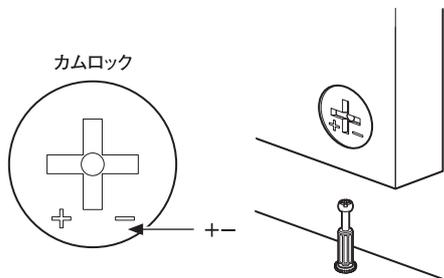
ジョイントネジ



カムロック

### 手順A

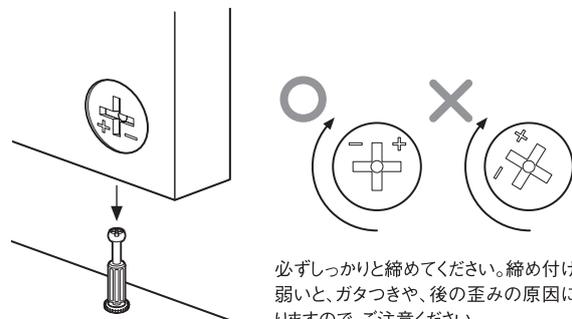
カムロックを該当部品にはめ込み、＋が、取付けるジョイントネジの方向へ向くように調節してください。



ジョイントネジをカムロックで受けて、ナットを回すことになるので、カムロックの向きが大変重要です。

### 手順B

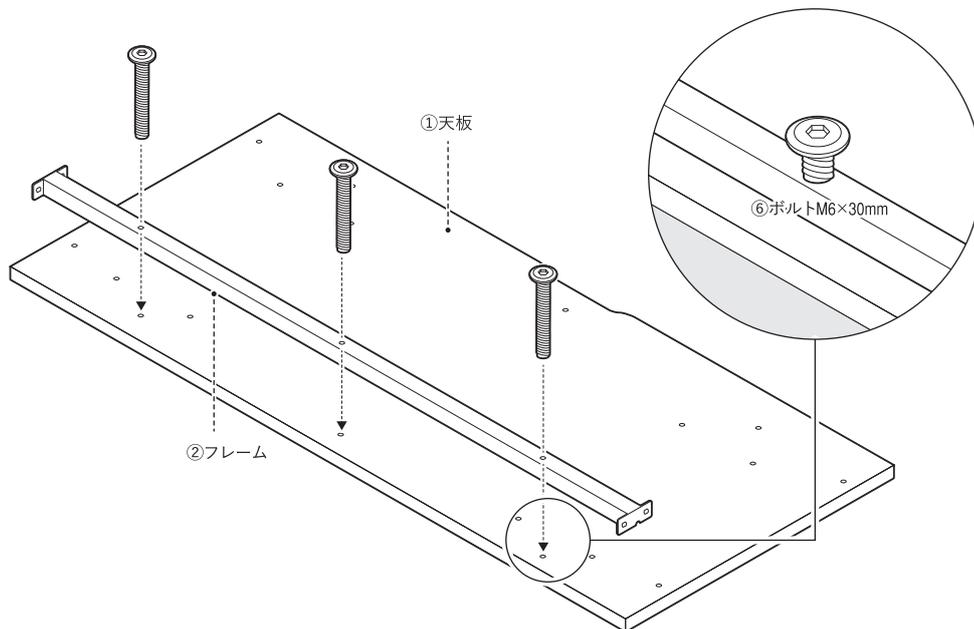
カムロックとジョイントネジを連結し、カムロックを締めます。カムロックは時計回りに回転させて締め付けてください。



## 組立て

### 手順1

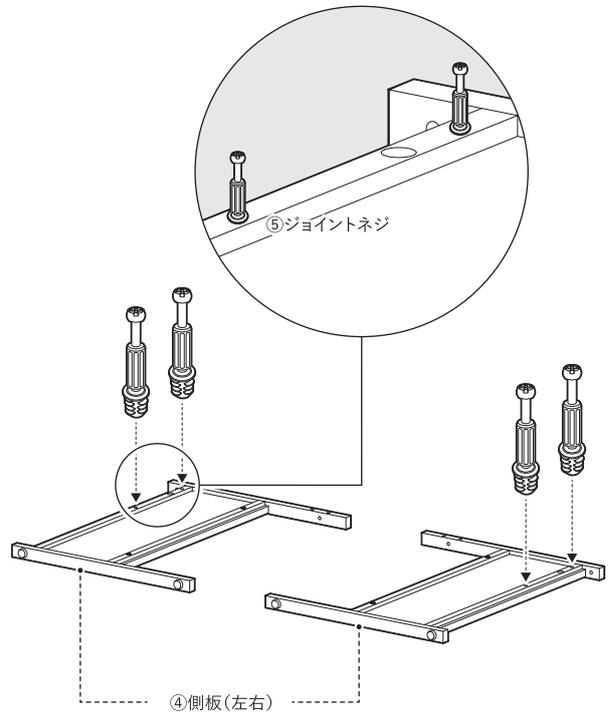
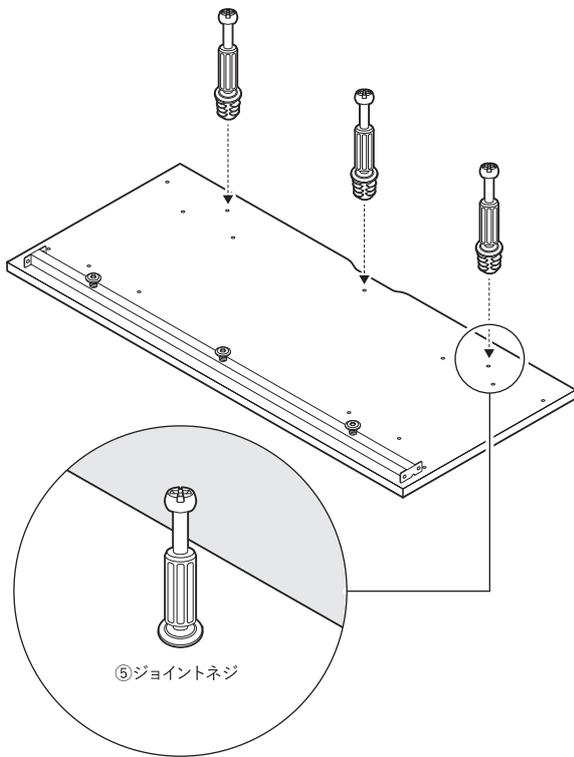
①天板を裏返して②フレームを⑥ボルトM6×30mm(3本)と⑩六角レンチで仮止めします。



# 組立て

## 手順2

①天板と④側板(左右)に⑤ジョイントネジ(7本)をプラスドライバーで取り付けます。



## 手順3

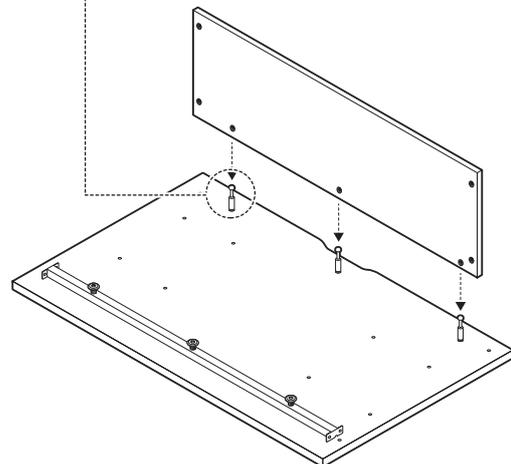
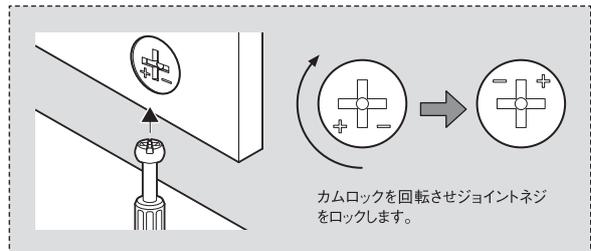
③幕板にはめ込んであるカムロックを、図の矢印のように連結するネジ穴の向きに調整します。



## 手順4

手順2で組立てた①天板に③幕板を連結します。ジョイントネジを連動する穴にはめ込み、3カ所のカムロックを締め付けます。

カムロックの向きが動かないよう、慎重に連結してください。

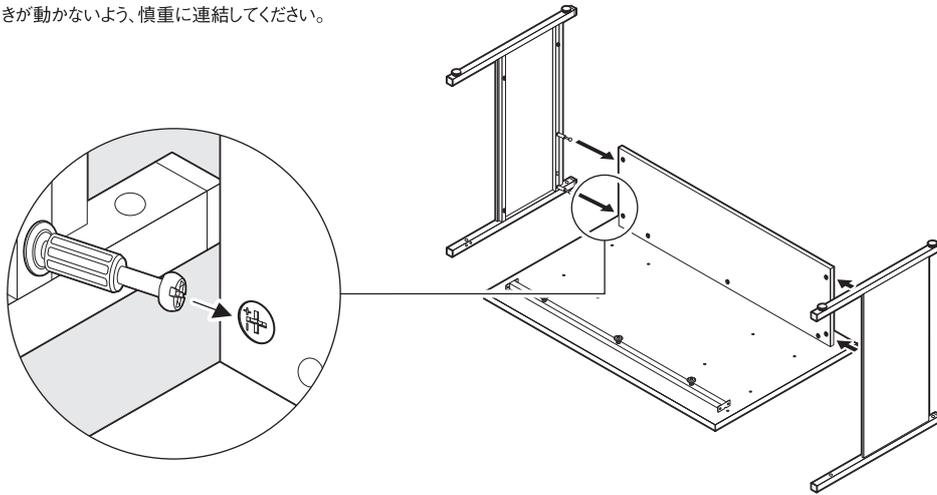


## 組立て

### 手順5

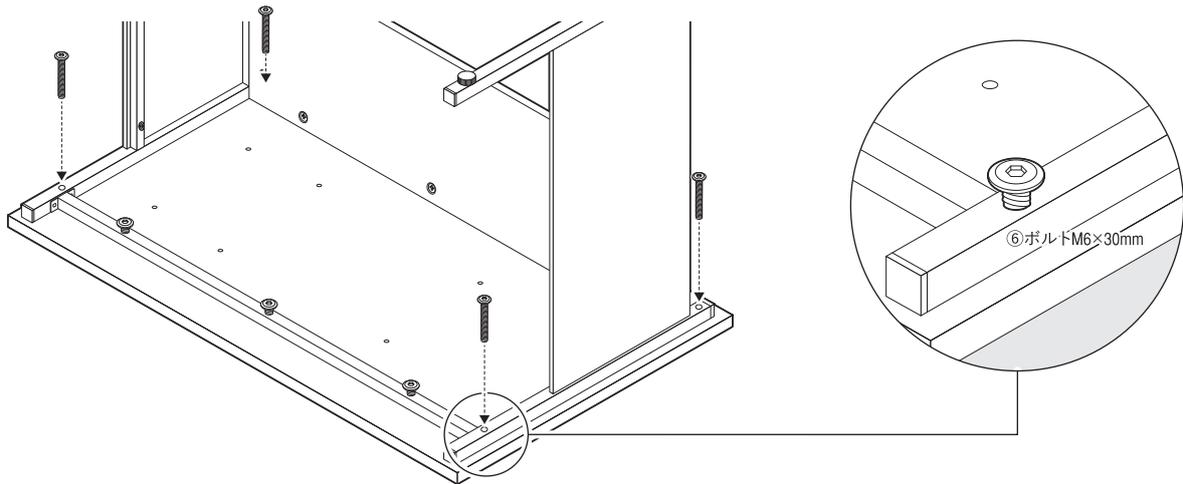
手順4の①天板と③幕板に④側板(左右)を連結します。ジョイントネジを連動する穴にはめ込み、4カ所のカムロックを締め付けます。

カムロックの向きが動かないよう、慎重に連結してください。



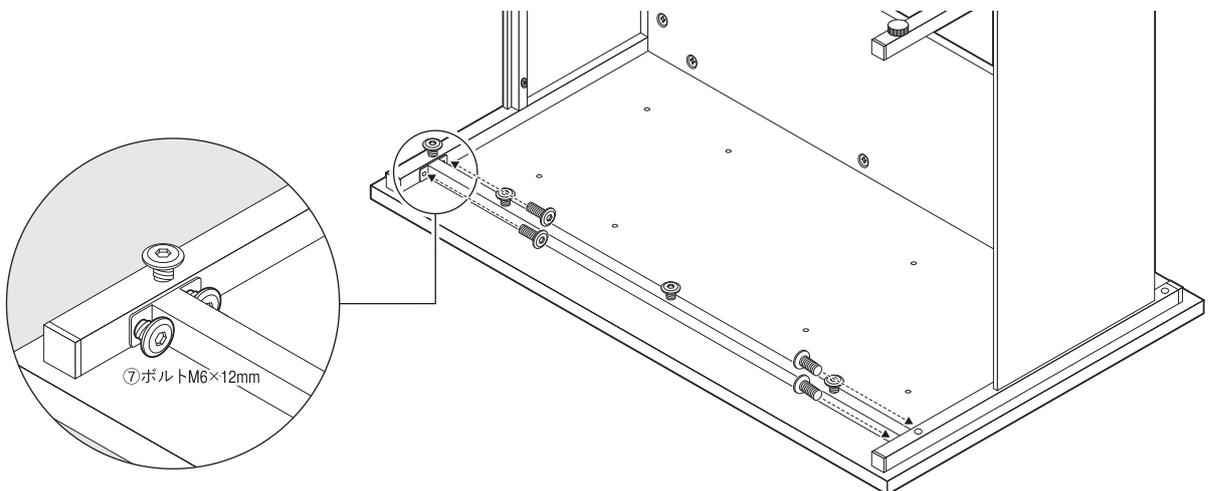
### 手順6

①天板に⑥ボルトM6×30mm(4本)と⑩六角レンチで仮止めします。



### 手順7

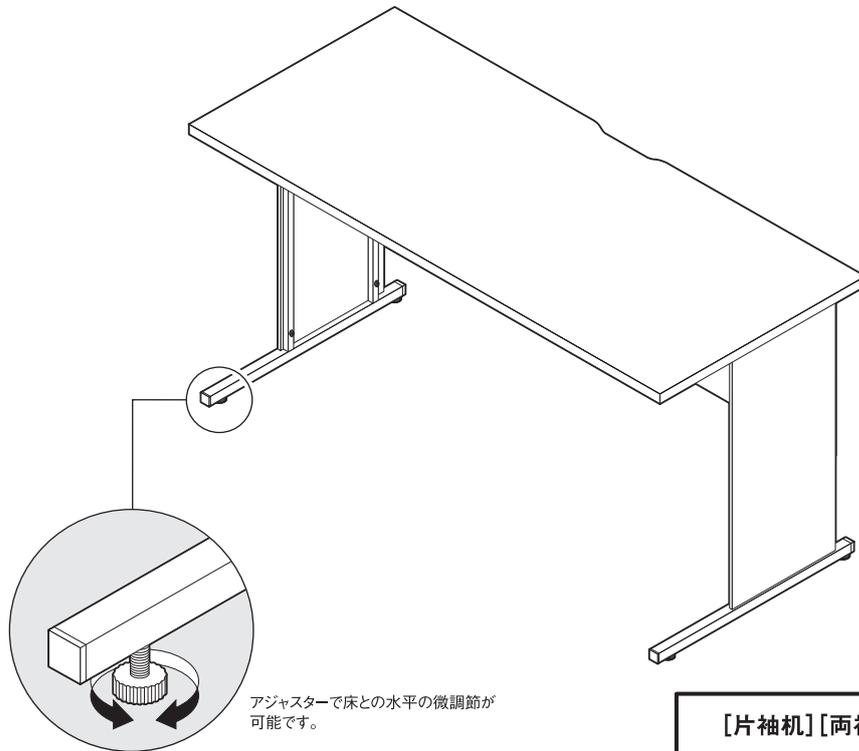
②フレームと④側板(左右)を、⑦ボルトM6×12mm(4本)と⑩六角レンチで仮止めします。



## 組立て

### 手順8

手順7まで組立てたデスクを起し、仮止めした全てのボルトを本締めします。天板が床面と水平になるようにアジャスターを調整して完成です。



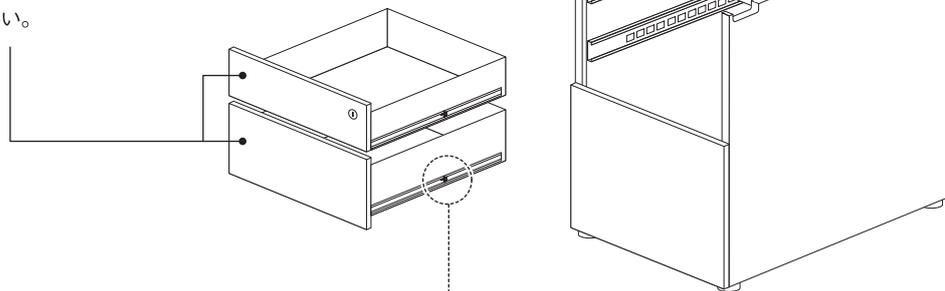
[片袖机][両袖机]をお買い上げのお客様は  
手順9へお進みください。

### 手順9

⑧ 袖箱の1段目と2段目の引き出しを取り外します。※デスクに⑧ 袖箱を取り付ける際に、重みや引き出しの可動でケガをする恐れがあります。必ず取り外してから組立を行ってください。

#### 〈1段目/2段目〉

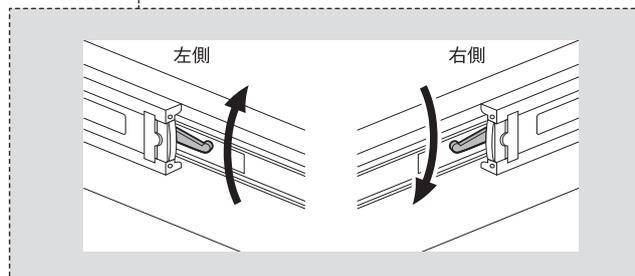
最下段の引き出しは、いっぱいまで引き出すと、引き出しのサイドのレールに黒いレバーがあるので、それを左図のように、左側は下に右側は上に引きながら、引き出しを手前に引き出してください。



- レールで手を切る恐れがあります。注意して作業を行ってください。
- レールにグリスが塗布してあります。服を汚さないよう注意してください。



作業を行う前に手袋の着用してください。  
引き出しに手を挟んだり、レールで手を切る恐れがあります。

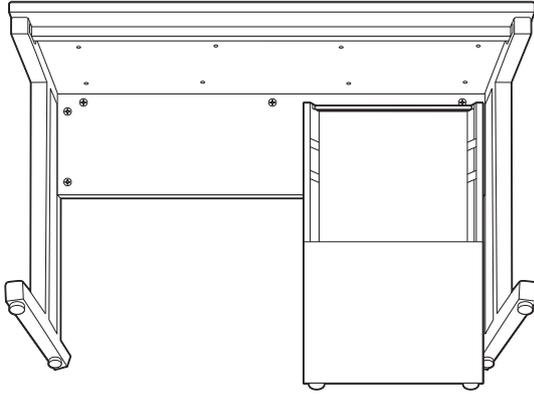


## 組立て

### 手順10

デスク本体を傾け、⑧袖箱をデスク下に入れます。

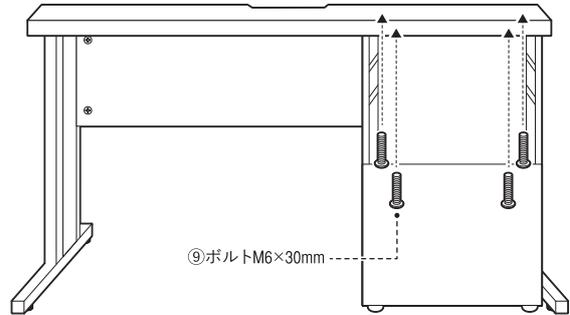
- ※⑧袖箱は左右どちらでも設置できます。
- ※両袖机は⑧袖箱を2個設置します。



### 手順11

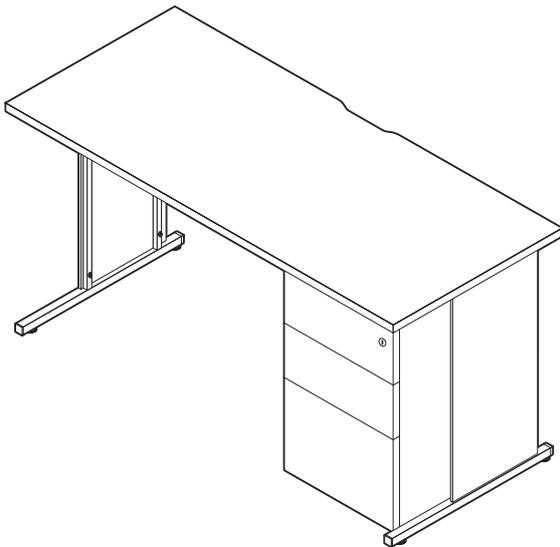
⑧袖箱と①天板のボルト穴を合わせて、⑨ボルトM6×30mm(4本)と⑩六角レンチで固定します。

- ※両袖机の場合は⑨ボルトM6×30mm(8本)で固定します。

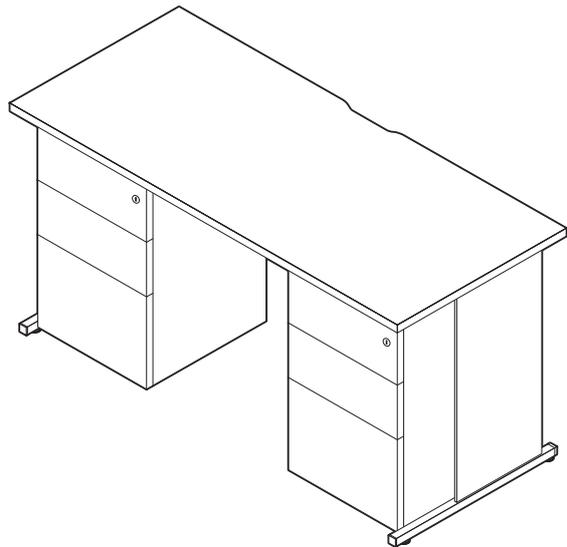


### 手順12

⑧袖箱の1段目と2段目の引き出しを戻し、アジャスターでガタつきが無いよう高さを調整して完成です。



●片袖机



●両袖机